

地域住民の役に立つ 災害に強いラジオを目指して

はっとエフエムの特徴は、登米市に関わる人にとって、必要な情報を発信する報道としての面が強いところです。

「情報」には、社会的情勢など幅広い内容をお知らせする「地域へ向けた情報」と、身近な出来事をお知らせする「地域内の情報」の2種類があります。その2つのバランスを考えながら、聞いている人にとってためになるコミュニティ放送を目指しています。

皆さんが知っている通り、災害時、情報は特に重要なものです。私が

仙沼市のケーブルテレビに勤めていた時の話です。気仙沼市に隣接している地区でタンクローリー車が横転。タンク内の重油が、気仙沼市内を流れる川にも流入し、一時住民の飲み水が使えなくなりました。民放では、事故の状況を伝える報道がほとんどでしたが、私たちは、給水車の位置情報や炊き出しの時間など、地域の住民が今、必要としている情報を最優先に放送。はっとエフエムが開局して一年後に起きた東日本大震災でも、マニュアルに沿った呼び掛けではなく、そのときに必要な情報を

タイムリーに発信することを心掛けました。震災が発生したのが昼間の時間帯だったので、まずは車を安全な場所に停車させることを呼び掛けました。地域や時間帯を考え、緊急時に発信する情報を変化させ、地域の人たちを安心させることが、地域情報に特化したコミュニティ放送の役割だと考えています。

緊急時こそ、必要とされる存在に。はっとエフエムはこれからも、地域の皆さんに寄り添った放送を目指し、より良い番組づくりに励んでいきます。



登米コミュニティエフエム
代表取締役兼局長
齊藤 恵一さん

1959年生まれ。大学卒業後、ケーブルテレビ「気仙沼テレビ放送」に入社し、20年近く放送番組を制作。現在は、登米コミュニティエフエム局長を務めながら、登米情報紙「仙北郷土タイムス」を発行している。

76.7MHz 思いがちな
聞く人のことを思い、さまざまな工夫がなされているはっとエフエム。タイムテーブル一つとってみても、その思いは垣間見えます。例えば、車での移動が多い地域事情に合わせて、出勤退勤の多い時間帯には、現在の情報を伝えられる生放送を。一つ一つの番組、一つのコーナー、更には発する言葉の一言一句に至るまで、マイクの向こう側にいるリスナーへ向けたスタッフの思いが込められています。取材の中で印象的だった言葉は「地域の優しさに育ててもらったラジオ」。電波が運ぶものは、音声だけではありません。地域を支え、地域に支えられるラジオ「はっとエフエム」。登米にしかできないコミュニティ放送のカタチがここにあります。これからも繰り返し返される放送の中で、かたちを変えながらより良いものへ。スタッフの皆さんがそっと口にするのは「地域に寄り添うラジオ」。76.7の周波数は、これからも地域をつなぎ続けます。

番組制作に込められた思い

聞いている人が「楽しく聞けるように」、「役に立つ情報を伝えたい」。マイクの向こう側にはどのようなように伝わるか。聞きやすさはもちろん、地域のために必要な情報は何か。まちを思う気持ちにつながる周波数「76.7MHz」。

さまざまな世代が
楽しめる番組に



「H@PPY RingRing MORNING」担当
(月～金曜日、9:00-10:00)

長谷川 鈴さん

朝の時間帯の番組を担当しているので、皆さんが聞いていて楽しいと思えるような番組づくりを心掛けています。小さな子どもでも楽しめるよう、童謡や占いのコーナーもあります。

先日、劇団どんちょうの会として、ラジオドラマに挑戦。声だけで演じることは難しかったですが、心を込めて言葉を届けることの大切さを学びました。この経験を、離れていても心が通じ合うような番組づくりに役立てていきたいです。

新しい発見を
皆さんとともに



「しゃべらいんラジオ」担当
(月～金曜日、10:00-14:00)

さちこさん

私の番組は、リスナーさんからメッセージをいただくコーナーが多いのが特徴です。方言でメッセージを送ってくれる人もいますし、登米市に住んでいる私が知らなかったイベントなどの情報を教えてもらうことも。自分自身も楽しみながら放送させてもらっています。

私と同じように、今までは気付かなかった地元のいいところを知ってもらえるように、これからも登米の情報を伝えていきたいです。

Personality Interview

皆さんの
ためになる情報を



「Saturday Nova!」担当
(土曜日、10:30-13:00)

高橋 幸枝さん

「Saturday Nova!」内の「こんにちは！お登米さん」は、市内にゆかりがある人に話を聞く人物紹介コーナー。これまで290を超える人たちに登場してもらいました。石巻市で生まれ育った私ですが、地元愛あふれる皆さんの話から今まで知らなかった登米の魅力をたくさん学び、今ではこのまちを身近な存在に感じています。これからもかゆいところに手が届くような、聞いている人のためになる放送を目指したいと思います。

聞いている人に
寄り添える番組へ



「H@! STATION」担当
(月～金曜日、16:00-19:00)

飯塚 博之さん

はっとエフエム開局の少し前から、岩手県でラジオに携わっていましたが、今は生放送中でもすぐにリスナーさんからメッセージをいただけるので、皆さんとの距離をととも近く感じられています。

この仕事を通して、自分自身が以前よりも災害や防犯情報などに詳しくなれました。リスナーさんにもそういった地域の必要な情報を届けられる「寄り添える番組」を目指してこれからも番組を制作していきたいと思っています。